

○議案についての説明原稿

それでは次に 11 月 25 日開会の裾野市議会 12 月定例会に提案いたします議案につきまして、私からご説明申し上げます。

提案いたします議案は、条例案件 9 件、補正予算 7 件、その他 3 件の合計 19 件であります。

先ず、第 89 号議案 令和元年度裾野市一般会計補正予算（第 4 回）につきましてご説明申し上げますので、お手元の資料No.2「令和元年度裾野市一般会計補正予算の概要」をご覧ください。

今回の補正は、既定の予算総額に 2 億 8,500 万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ 214 億円とするものであります。

歳入の主なものは、災害復旧費負担金などにより国庫支出金が 1 億 6,060 万 1 千円の増額、繰入金のうち基金繰入金が 1,459 万 7 千円の増額、諸収入のうち雑入が 3,080 万 6 千円の増額、市債が 7,750 万円の増額などであります。

歳出のうち主なものは、民生費が 4,838 万 2 千円の増額、商工費が 1,696 万 2 千円の減額、土木費が 4,638 万 2 千円の増額、教育費が 4,041 万 4 千円の増額、災害復旧費が 1 億 6,671 万 8 千円の増額、予備費が 1,490 万 8 千円の増額などあります。

補正予算の主な内容につきましてご説明申し上げます。

先日の台風第 19 号による本市の公共施設の被災に伴う予算につきましては、お手元の一覧表をご覧ください。災害の復旧に係る全体経費は令和元年 11 月 18 日現在で 1 億 9,037 万 5 千円を見込んでおりますが、発災時からこれまでの被災状況、市民の安心、安全を考慮したうえで、既存予算、予備費を活用し、各施設とも応急復旧等を行っております。

今回、補正予算に計上した主な災害復旧工事は、深良地区の「林道北箱根山線」、茶畑地区の「普通河川入田川」、「市道 1490 号線」であります。今後、本復旧に向けて、早急に災害認定申請を行い、国の負担金を受け災害復旧工事を行います。

なお、今回の災害復旧に係る補正予算の総額は1億7,346万6千円であります。

次に、「住みたいまち裾野」のまちづくり“共生”では、国・県からの補助金を活用し、防災能力強化のため「冊子版 防災ハザードマップ」を作成し、各区自主防災会に配布を行います。

次に、「すべての起点となるひとづくり“共育”」では西中学校区の人口増加に伴い、教室の不足が予測されることから、仮設校舎の実施設計などを行います。

次に、東京2020オリンピック・パラリンピックに対する取り組みとして、さらなる機運醸成、大会の運営準備、大会終了後のレガシー創出のため、都市装飾や通信設備の設置、裾野市スポーツツーリズム推進協議会が行う気運醸成活動に対し交付金を交付します。

第90号議案から第95号議案までは、特別会計及び事業会計の補正予算です。主に年度内調整や実績見込みに基づく所要額の補正、給与改定に伴う人件費の増額であります。

以上が補正予算の概要であります。

次に、第77号議案 裾野市中小企業・小規模企業振興基本条例を制定することにつきましては、本市の中小企業及び小規模企業の振興を図り、もって地域社会の発展及び市民生活の向上に寄与することを目的として、本条例を制定するものであります。

次に、第79号議案から第82号議案につきましては、令和元年8月7日付け人事院勧告を勘案し、裾野市議会議員、及び特別職に支給する期末手当の額、一般職の職員及び任期付職員に支給する給料及び期末手当などの額を、それぞれ改めるため、条例の一部を改正するものであります。

次に、第86号議案 公の施設の指定管理者の指定につきましては、裾野市民体育館、裾野市運動公園総合体育施設、裾野市運動公園、裾野市総合グラウンド、裾野市深良グラウンド、裾野市須山テニス・フットサル場を、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間の指定管理者を指定するものであります。